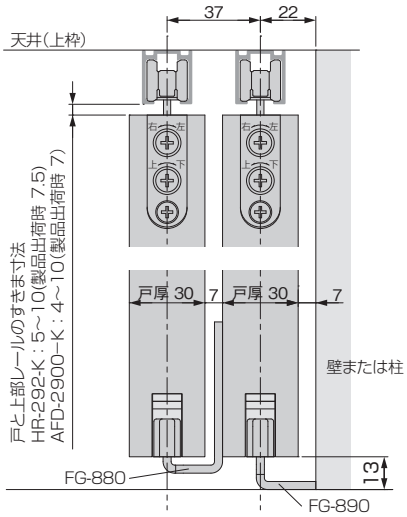
連動引戸金具 FG-800

使用条件 本文236ページをご参照ください。

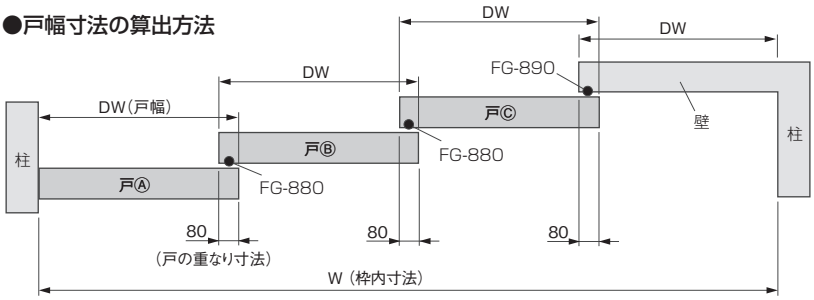
設計ガイド

■金具の納まり参考図

●上下及び側面の納まり寸法



●戸幅寸法の算出方法



※ 戸の重なり寸法は、引戸を連動させるために必要な寸法です。

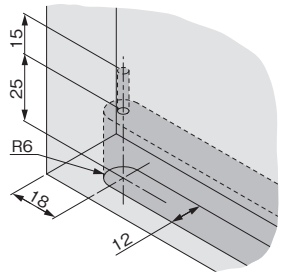
$$戸幅\ DW = \frac{枠内寸法\ W + (戸の枚数 \times 80)}{戸の枚数 + 1}$$

■表記訂正 (12/11/12)

ご注意

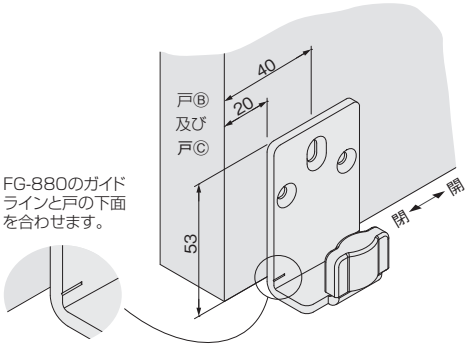
- ●正常に引戸を連動させるために、床と戸のスキマは13mmになるようにしてください。
- ●吊車の上下調整を行う際に、FG-880が戸や床に接触しないようにしてください。また、FG-890と戸が接触しないようにしてください。
- ●幅と高さの比率が約1：5を超えるような引戸を使用して連動させた場合、動作が不安定になる場合があります。

■戸下面の加工寸法図

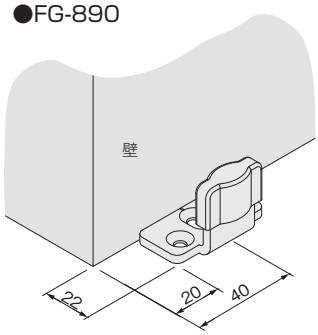


■金具の取付け位置

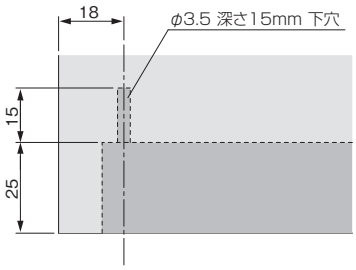
●FG-880(戸Ⓑと戸Ⓒの閉じ側先端部)



●FG-890

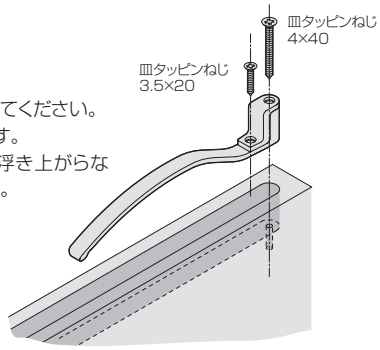


下穴加工



●FG-870

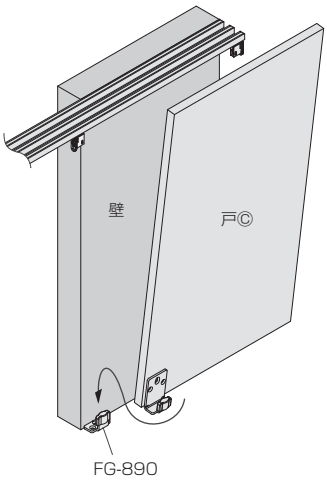
ご注意 手回しドライバーで取付けてください。
締付けすぎると、変形します。
また、FG-870の先端が浮き上がらないように取付けてください。

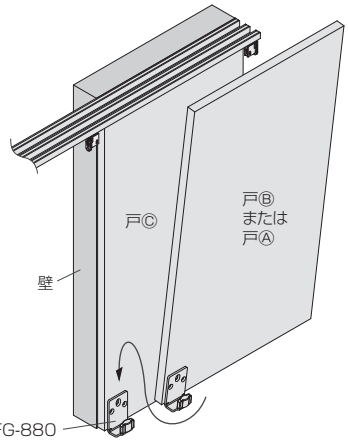


施工ガイド

■戸の吊込み

①戸Ⓒの下部溝をFG-890(床付ガイド)に被せるように上部レールの下に設置します。
②戸とレール内上部吊り車を接続します。



③戸Ⓒの先端に取り付けてあるFG-880(壁付けガイド)に戸Ⓑまたは戸Ⓐの下部溝を被せるように設置します。

④戸とレール内上部吊り車を接続します。